



2019統一自治体選挙

勝利

相模原市南区

前半戦スタート

横浜市中区



金子ときお



決意を述べる金子ときお相模原市会（南区）候補



森ひでお

左から森ひでお横浜市会（中区）候補と
仲村みお参院選全国比例区予定候補



2019年統一自治体選挙の前半戦、県議選、横浜・川崎・相模原の3政令市議選が3月29日、告示されました。社民党は党公認で相模原市南区から「金子ときお」、横浜市中区から「森ひでお」を擁立しました。
▶金子ときお候補は出陣式で「文化・福祉・緑・平和」をメインテーマに「厚木基地の爆音被害の解消」や「相模原補給廠の返還」「高齢者の健康づくり施設」「子育て支援策」など訴えていくと述べました。

▶森ひでお候補は「命とくらしを最優先・みんなの居場所がある横浜」をメインテーマにし、看護師23年の経験を活かし「人の命を守るために横浜から政治を変える」「カジノは文化都市横浜にいらない！」と訴えました。

選挙戦は10日間、投開票は4月7日（日）。初日は7月参院選予定候補の「仲村みお」沖縄県会議員、福島みずほ参院議員も応援に駆けつけました。



仲村未央 (みお)

7月参院選全国比例区予定候補

【仲村みお (なかむらみお) プロフィール】

沖縄県議会議員

子どもの未来応援特別委員会委員長

土木環境委員会委員

議会運営特別委員会委員

自治体議員立憲ネットワーク共同代表

沖縄憲法9条連共同代表

社民党県連書記長

沖縄平和運動センター副議長



仲村みお参院選
全国比例区予定候補

「仲村みお」予定候補は参院選の争点について改憲阻止と辺野古新基地建設阻止を掲げた上で「沖縄が掲げてきた人権、自治、平和に生きる権利が問われている」と語り、「過重な米軍基地の提供者の責任者である政府に直接、沖縄のありようを問わないといけない」と主張しています。

福島みずほ参院議員

～寿町公園で応援メッセージ～



左は森ひでお候補、右は福島みずほ参院議員

社民党は「福祉自治体を」めざす！

今回の統一自治体選挙は、7月の参議院選挙につながる極めて重要な選挙です。社民党は、「いのち輝くまちづくり」を訴え、アベ政治の暴走を打ちくたぐための足固めをはかっていきます。

私たちは憲法の理念や人権を活かし、住民が主人公の「いのち輝くまちづくり」をすすめて、「平和自治体」、「福祉自治体」をめざしていく大きなチャンスと捉え、有権者に訴えていきます。社民党は、改憲策動と国民生活切り捨てにひた走る安倍政権の暴走に待ったをかけ、「平和と福祉」を守り、暮らしを立て直すこの選挙を全力で闘います。そして皆さんと一緒に、地域から政治を変えていきます。

多くの皆様が社民党への激励とご支援を送ってくださることをお願い致します。

▶福島みずほツイッターより



福島みずほ ✓ @mizuhofukushima

3/29 ①横浜市中区から市議会議員に立候補している森ひでおさんと寿町で街頭演説。毎週金曜日に炊き出しのボランティアをやり続け、寿町の診療所で看護師さんをしていた森ひでおさん。たくさんの人から「がんばれよ」と声をかけられていました。何としても当選して欲しい。ガンバレ！森ひでおさん！

3/30 ②昨日は、横浜へ。市議選に中区から森ひでおさんが立候補しています。中区山下埠頭にカジノ場が作られる可能性が大きい。横浜にカジノは似合わない。カジノはいりません。公立中学の給食を実現します。47歳、看護師、介護士です。森ひでおさんをよろしくお願いいたします。



事務所前で必勝を誓う金子ときお候補



根岸森林公園前で花見客に訴える森ひでお候補